札幌市立白楊小学校 学校だより　　令和８年（2026 年）10 月 31 日

白　楊

＜本校 HP＞

すべての子どもが学び、活躍できる学校を目指して

特別支援学級担任

近年、様々な場面で「インクルーシブ」という言葉を耳にしたり、目にしたりするようになりました。では、学校教育における「インクルーシブ」とは、どのような意味なのでしょうか。

「インクルーシブ教育」とは、障がいの有無だけでなく、不登校や外国にルーツのあることなど、様々な背景や特性をもつすべての子どもが、それぞれのニーズに応じた支援を受けながら学ぶことを目指す考え方です。また、「インクルーシブ教育システム」とは、障がいのある子どもとない子どもが共に学ぶことを目指し、合理的配慮や連続性のある多様な学びの場を整え、機能させていく仕組みのことです。（札幌市教育委員会『令和８年度 札幌市学校教育』より）

私自身、昨年度の３月まで青年海外協力隊として派遣されていた中南米の国・ベリーズでも、インクルーシブ教育が推進されている様子を目にしました。同じ教室には、様々なルーツをもつ子どもや、障がいのある子どもが在籍していました。スペイン語を話す子もいれば、英語を話す子もいます。集団の中で学習に集中することが難しい子もいれば、学年を超えて先の学習に取り組む子もいます。一人一人の違いが大切にされる一方で、どの子どもにも学ぶ機会を保障するために、教師には様々な工夫が求められていました。そのような環境の中で、日本の学校教育と共通していると感じたのは、教師が子ども一人一人のニーズに応じて支援の方法を工夫していたことです。授業の中で力を発揮することが難しい子どもには、別の機会にみんなの前で発表する場を設けたり、言葉で考えを伝えることが難しい子どもには、紙とペンを用意して絵で表現できるようにしたりしていました。言葉や文化が異なっていても、「すべての子どもが学びに触れ、自分らしく活躍できる場をつくりたい」という教師の思いは世界共通なのだと実感し、深く感動したことを今でも覚えています。

白楊小学校でも、すべての子どもが安心して学び、それぞれのよさを発揮できる学校を目指し、様々な取組を進めています。その一つが「担任交換授業」です。これは、通常の学級と特別支援学級の教員が授業を交換することで、学校全体で特別支援教育への理解を深め、一人一人に応じた支援の充実を図る取組です。これまでの担任交換授業では、通常の学級の担任が特別支援学級に入り、ゲームやダンスなど、様々な活動を通して子どもたちと交流してきました。また、特別支援学級の担任が通常の学級に入り、教科の授業を行ってきました。それぞれの学級で子どもたちと過ごすことで、集団の中での子ども同士の関わり方や、一人一人に応じた支援の在り方など、互いの実践から学ぶことがたくさんあります。

今後も担任交換授業を通して、教員同士が学び合い、学校全体で特別支援教育への理解を深めながら、すべての子どもが安心して学び、それぞれのよさを発揮できる学校づくりを進めていきます。

１１月の予定

２日（月）全校朝会　学習発表会特別時間割開始
　　スクールカウンセラー（8:45～16:30）
３日（火・祝）文化の日
４日（水）クラブ（最終）
　　読み聞かせ（低学年）
５日（木）西山ラーメン工場見学（３年）※１
　　キタラファーストコンサート（６年）
９日（月）地球温暖化出前授業（ひまわり）
１１日（水）ALT　読み聞かせ（中学年・ひまわり）
　　委員会
１６日（月）ALT
　　スクールカウンセラー（8:45～16:30）
１７日（火）ALT
１９日（木）第 72 回学習発表会児童公開日
２１日（土）第 72 回学習発表会保護者公開日
２３日（月・祝）勤労感謝の日
２４日（火）振替休業日
２５日（水）マット Week（～１２月４日）
　　ヤクルトおなか元気教室（２年）
　　読み聞かせ（高学年）
２６日（木）就学時健康診断（２年４時間授業）
　　ALT
２７日（金）オンライン非行防止教室（６年）
３０日（月）２年生５時間授業

※１　**３年生は給食なし**で**お弁当を持参**します。

第 72回学習発表会について

今年度も「日常の学習の成果を伝える」という学習発表会の目的を達成するために、様々な教科の学習内容を基に各学年が 15～20 分間の中で発表を行います。子どもたちが一生懸命、生き生きと発表する姿にたくさんの温かな拍手をお願いします。

各学年の発表予定時刻等につきましては、後日配信いたしますので、ご確認ください。

■期　日　　１１月２１日（土）
■場　所　　本校体育館

10 月 7 日（水）に行われた PTA のボランティア活動のお掃除ボランティアではたくさんの保護者の皆様にご協力いただき本当にありがとうございました。今後も子どもたちが過ごしやすい環境づくりを心掛けていきます。

愛の鐘の時刻が変わります

「愛の鐘」の鳴る時刻が**１１月から午後４時**に変わります。日没の時刻がだんだん早くなります。日が暮れる時間帯は、事故の起きる確率が高くなります。暗くなる前に帰宅するように、お子さんと確認をお願いします。

また、自転車の乗り方や交通安全についてもご家庭で一言声掛けをお願いします。

日課の変更について

１１月 26 日（木）は、就学時健康診断の準備のため、１・２年生が４時間授業となり、下校が 13:10 となります。それに伴い、２年生の日課が変更となります。ご理解、ご協力をよろしくお願い致します。近くなりましたら、時間割でもご確認ください。

（変更点）
１１月 26 日（木）２年生 ４時間授業（13:10 下校）
１１月 30 日（月）２年生 ５時間授業（14:20 下校）

参観・懇談のお知らせ

下記の日程で参観・懇談を予定しています。お忙しいと思いますが、ぜひご参加ください。

■日時　１２月７日（月）～９日（水）
＜参観＞５校時（13：30～14：15）
＜懇談＞14：30～

○ ７日(月) 5･6年
○ ８日(火) 3･4年、ひまわり
○ ９日(水) 1･2年

お願い

季節の変わり目と寒暖差からか、風邪など体調を崩しているお子さんが増えています。本校でもインフルエンザが流行りつつあります。

うがい・手洗いの励行や、十分な睡眠時間を取り、規則正しい生活を過ごすようにご家庭でも声掛けをお願いいたします。また、体調が悪い場合は無理をせず休養をとるようにして下さい。

教室内は暖房が入っていますが、寒く感じる子もいると思われます。体が冷えない服装、体温調節のしやすい服装で登校するようご協力をお願いいたします。

日本スポーツ振興センター災害共済給付の請求について

学校管理下において負傷や疾病等の災害が発生した場合、独立行政法人日本スポーツ振興センター（以下「センター」という。）災害共済給付金が支給されます。

センターのシステム更新に伴い和８年 11 月下旬～和９年１月中旬の期間中、給付金の請求を行うことができません。

提出予定の書類がお手元にある場合は、学校でシステム登録を行う必要がありますので「11 月 16 日まで」に学校にご提出ください。

なお令和９年１月以降は保護者のみなさまが、お持ちのスマートフォンなどからオンラインにて申請できるようになります。詳しくは 12 月以降に改めてお知らせいたします。